

## LC/MS/MSを用いたカビ毒一斉分析

1. スピン型多機能カラムMycoSpin<sup>®</sup>400を用いた前処理により、LC/MS/MSでのフモニシンを含むカビ毒一斉分析が可能
2. 対象試料: 穀物、飼料、サイレージ
3. 対象カビ毒: ゼアラレノン、トリコテセン系カビ毒、アフラトキシン、オクラトキシン、フモニシン

■プロトコル 試料抽出液をMycoSpin<sup>®</sup>400で精製後、LC/MS/MS測定を行います。

